

日本グランプリシリーズ 山口
第15回 田島直人記念陸上競技大会
兼 小学生中学生高校生成育強化陸上競技大会
(国体第10次予選)

申込締切
5月7日

主催 山口陸上競技協会 読売新聞社 KRY山口放送
主管 山口陸上競技協会 山口市陸上競技協会
後援 公益財団法人日本陸上競技連盟 山口県 公益財団法人山口県体育協会
京都大学陸上競技部蒼穹会 山口市 山口市教育委員会 岩国市 岩国市教育委員会
スポーツ報知西部本社 山口県実業団陸上競技連盟 中国四国学生陸上競技連盟山口支部
山口県高等学校体育連盟 山口県中学校体育連盟 山口県小学生陸上競技協議会
協賛 (未定)
助成 田島直人記念陸上競技大会賛助会
日時 平成30年6月3日(日) 9:30 競技開始
会場 維新みらいふスタジアム(維新百年記念公園陸上競技場)
山口市維新公園4-4 (TEL 083-922-2788)

種目 日本グランプリシリーズ
男子の部(4種目)
800m 走幅跳 三段跳 やり投
女子の部(4種目)
800m 走幅跳 ハンマー投 やり投
NonGP
一般男子の部(2種目)
100m 110mH
一般女子の部(1種目)
100m
高校生男子の部(2種目)
100m 4×100mR
高校生女子の部(2種目)
100m 4×100mR
中学生男子の部(5種目)
100m 1500m 4×100mR 走高跳 砲丸投
中学生女子の部(5種目)
100m 800m 4×100mR 走高跳 砲丸投
小学生男子の部(4種目)
100m 1000m 4×100mR 走幅跳
小学生女子の部(4種目)
100m 800m 4×100mR 走幅跳

参加資格 [グランプリ・一般の部]

平成30年度(財)日本陸上競技連盟の登録者であり、2017.4.1~2018.5.6の間に別記標準記録に達し、競技会主催者が発行した記録証明書のあるもの。なお、記録証明書は、各県陸協発行のランキング表などにより代えることができる。

高校生・中学生でも標準記録を突破していれば出場ができる。

山口県の競技者は、山口陸上競技協会の推薦を経て出場ができる。

[高校生・中学生・小学生の部]

山口県高等学校体育連盟、山口県中学校体育連盟、山口県小学生陸上競技協議会(他県も県レベルの組織)が推薦する者。

県外からの参加も可能とし、参加資格も同様とする。

参加制限
招待選手
競技規則
参加料

1人1種目とする。ただし、リレーは除くものとする。

日本のトップクラスの選手を若干名招待する。

平成30年(2018年)度日本陸上競技連盟競技規則による。

区分	一般・大学生	高校生	中学生	小学生
1人	3,000円	1,000円	1,000円	800円
リレー	-	3,000円	3,000円	2,000円

(1) 招待競技者は、招待された種目に限り不要とする。

(2) 参加料は、理由の如何にかかわらず返金しない。

申込方法等

(1) 申込期日 平成30年5月7日(月) 必着

(2) 郵送及び振込先

〒753-0815 山口市維新公園4丁目4番 維新百年記念公園陸上競技場内 (財)山口陸上競技協会 事務局
口座番号 01360-3-100794 振込先 一般財団法人山口陸上競技協会 振込用紙に大会名、所属名、参加人数、振り込み金額を明記すること。 振込用紙(青)は郵便局備え付けを使用すること。(振り込み手数料が必要) 金融機関からの振込 ゆうちょ銀行(コード)9900(店番)139(店名)一三九店(イザンキョウ店) 当座 0100794 振込先 一般財団法人山口陸上競技協会

(3) 申込方法 参加資格欄を参照して記入のこと。

山口陸上競技協会ホームページより申し込み、印刷された申込書及び、記録証明書、
参加料振込の領収書コピーを必ず、まとめて郵送すること。

山口陸上競技協会申込先アドレス yaafentry@yaaf.jp

陸上山口の大会申込み方法をよく読んで申し込むこと。(不明な点は上記事務局まで)

表彰

[グランプリ・一般の部]

三段跳 優勝者:「田島杯」レプリカ・メダル・賞状 2位、3位:メダル・賞状

走幅跳 優勝者:「田島杯」レプリカ・メダル・賞状 2位、3位:メダル・賞状

他の種目 1位~3位:メダル・賞状

[高校生・中学生・小学生の部]

各種目 1位~3位:メダル・賞状 4位~8位:賞状

その他

1. 競技日程は、参加申込締切後プロ編会議で決定し、ホームページ(<http://yaaf.jp>)に掲載する。

2. 競技中に発生した事故についての応急処置は主催者で行うが以後の責任は負わない。

3. 申込後やむを得ず棄権する場合、その事由を速やかに文書を以って事務局に届けること。

4. 参加者は健康保険証を必ず持参すること。

5. ナンバーカード、プログラムの配布は、当日受付時に維新みらいふスタジアム(維新百年記念公園陸上競技場)の所定の場所で行う。

6. 競技者の衣類・バッグ等の商標については、「競技会における広告および展示に関する規程」による。

7. 医事関連

(1)ドーピングコントロール

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付き

の身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

(2) TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。

(3) 18歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得

世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf>からダウンロード出来る。

18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR(陸連医事代表)に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

8. 大会前日(6月2日)の練習については、維新みらいふスタジアム(維新百年記念公園陸上競技場)は9時から17時まで、同補助陸上競技場は、9時から16時までとする。(種目により時間制限有り)
9. 本大会の権威を保つために欠場する場合は必ず棄権届を提出すること。
10. 本大会に関する問い合わせは、上記記載事務局まで。
11. 申し込みに関する個人情報は、大会プログラムへの掲載、記録発表等本大会に関するものみに使用し、他の目的に使用することはありません。ただし、会場内で撮影された写真や映像は新聞紙上やテレビ放映で使用されることがあります。

(別記) 標準記録(グランプリ ・ 一般の部)

種目	男子	女子
100m	10 84	12 54
800m	1 54 00	2 14 00
110mH	14 90	-
走幅跳	7m40	5m70
三段跳	15m40	-
ハンマー投	-	38m00
やり投	62m00	42m00